

毎月の検査室だよりはホームページ(パソコン専用)で詳しく掲載しています。
http://www.palcoop.or.jp/au_ji/anzen_kensashitsu.html



商品検査室だより

7月度

お申し出 産直デラウェア



ほとんどの実が落ちていて、茎の色も悪く、古い物に見える。
 パック詰め段階でわからないの？

検査室からのお答え

正常品をお届けできず、本当に申し訳ございません。

7月はビニールハウス物と露地物との切り替え時期で、樹が弱りやすい傾向にあります。さらに今回お届けしたデラウェアは、気温が高い状況が続き、樹が脱水症状に近い状態になったものと思われる。そのために水分が行き渡らず、「脱粒(房から実が取れてしまう状態)」が起こってしまいました。産地での収穫時にはまだ脱粒していなかった物が、出荷後の時間の経過とともに取れてしまった事が考えられます。

樹が弱るこの時期には水を多く与える事とともに、出荷に関しては更に慎重に点検作業をおこなうよう要請いたしました。同時におおさかベジタブルセンターに伝え、同じような状況が発生しないよう検品強化をし支所へ出荷してまいります。

■今月のコメント■

- ★7月度は1204件の検査(昨年940件)と商品の相談受付は444件(昨年423件)でした。
- ★検査の結果、人体危害にかかわる不適合はありませんでした。
- ★新規取扱い事前検査で、2品に再検査を要するものがあり、再検査実施し、問題のないことを確認しました。
- ★ハート栽培農産物事前検査で、5品について残留農薬が検出され、器具からの汚染(1品)と、周辺畑からの飛散(1品)、使用農薬の記録もれ(3件)が原因と判明し生者・販売者への管理徹底を要請しました。
- ★腹痛下痢、スキントラブルなどの同一商品の複数発生はありませんでした。

〈商品の相談受付状況〉

主なお申し出内容(昨年度)		
人体有症	12件(7件)	
異物混入	41件(48件)	
異味異臭	30件(39件)	
他意見・質問など	361件(329件)	
合計	444件(423件)	

ちよつと気になる話

～賞味期限・消費期限日表示について～



期限表示(賞味期限や消費期限)を正しく理解して、食品を無駄に捨てず環境のことも考えた食生活を送りましょう。

- ★賞味期限=おいしく食べることができる期限です。この期限を過ぎても、すぐ食べられないということではありません。
- ★消費期限=期限を過ぎたら食べない方が良いでしょう。

開封後の商品の日持ちについては、消費者が自ら判断

加工食品には、賞味期限又は消費期限のどちらかの期限表示が表示されています(一部の食品を除く)。

ただし期限表示は開封前の期限が表示されています。一度開封した食品は、表示されている期限にかかわらず、早めに食べるようにしましょう。

このため、開封後の商品の日持ちについては、消費者が自ら判断する必要があります。

* 期限日表示が省略されている食品 *

品質の変化が極めて少ないものは、期限日表示の省略が認められているものがあります。

例: 食塩、砂糖、チューインガム、アイスクリーム類など

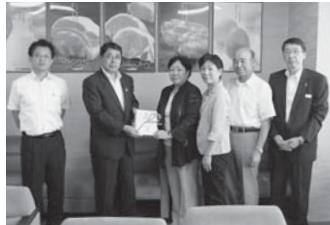
こうていえき 口蹄疫募金のご協力ありがとうございました

募金金額 **8,029,273円**

8月17日にパルコプ代表4名がコプみやざきの役員の皆様と一緒に、J A宮崎経済連様を訪問し、6月からとりくんだ「宮崎県口蹄疫に立ち向かう畜産関係者への応援募金」をお渡ししました。

終息宣言の出た8月27日付けで、J Aグループ宮崎の羽田会長から募金のお礼と今後の復興に向けた決意のメッセージが届きました。

※金額は諸経費を差し引いています。



(左から) J A宮崎中央会・見戸康人常務理事、J A宮崎経済連・松田安廣常務理事、パルコプ・原田理事、上原理事、佐保理事、津田常務理事

理事会報告

2010年度 第3回
8月6日

(単位: 千円)

事業概況	7月度			累計(4月~7月)		
	実績	計画比%	前年比%	実績	計画比%	前年比%
供給高	4,254,328	99.9	103.4	16,251,060	98.8	99.3
供給剰余金	1,052,508	98.6	101.9	4,076,673	98.4	97.9
福祉剰余金	2,549	117.4	143.8	1,194	277.7	—
事業総剰余金	1,152,507	98.6	102.5	4,454,225	98.6	98.9
事業経費	1,092,918	99.9	97.8	4,369,256	97.7	95.9
事業剰余金	59,589	79.9	827.2	84,968	194.3	—
経常剰余金	77,104	97.5	403.1	112,573	199.2	—

※実績・計画・前年実績のいずれかが「マイナス」で比較ができない箇所は、「-」で表しています。

おもに討議、確認した内容

- 7月度実績は、
 - ・全体供給高は計画に対し457万円不足となりました。主要には、共同購入の利用人数が計画に満たなかったことによるものです。
- 7月度経常剰余金は、
 - ・実績7,710万円で予算を199万円下まわりました。(前年比は、前年実績が1,912万円だったため、403.1%です)
 - ・事業別には、福祉事業、共済事業が予算を達成しました。
- 新支所投資について確認しました。
- その他、以下の内容を確認しました。
 - ・店舗での食品添加物運用基準の変更と家庭用品(雑貨)の取り扱い基準について。
 - ・総代選挙報告および第1回総代懇談会の位置づけとすすめ方について。